

金賞の輝き、悔し涙を力に～東北吹奏楽コンクール～

■9月6日（日）、あきた芸術劇場ミルハスで開催された「第69回東北吹奏楽コンクール」に、本校吹奏楽部が一戸中学校との合同バンドとして出場し、素晴らしい演奏を披露しました。

○中学生小編成の部には、東北各県から選ばれた18団体が出場しました。厳しい審査の中、生徒たちはこれまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、迫力ある堂々とした演奏で会場を魅了しました。その結果、見事に金賞を受賞しました。岩手県から出場した3団体の中で、金賞を受賞したのは本校・一戸中合同バンドのみという素晴らしい結果でした。しかし、最上位大会である東日本学校吹奏楽大会への出場には、あと一步届きませんでした。仲間とともに努力を重ねてきただけに、結果を聞いた生徒たちは悔し涙を流しました。金賞という素晴らしい結果を残しながらも、目標に届かない勝負の厳しさを感じる大会となりました。

○それでも、生徒たちがこれまで積み重ねてきた努力や、この大舞台で披露した演奏の素晴らしさが色あせることはありません。悔しさを経験したからこそ、その思いを次の成長につなげてくれることを期待しています。

なお、県中文連から推薦をいただき、11月27日（金）にトーサイクラシックホール岩手で開催される「第25回岩手県中学校総合文化祭」に、県内の中学校を代表して出演することが決定しました。

○ここまで頑張ってくることができたのも、日々の活動を支えてくださった保護者の皆様、そして温かく応援してくださった地域の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

